

< 教 育 目 的 >

命を尊重し、高い倫理観を基盤に、専門的知識と確かな技術を身につけ、変化する状況の中で、対象のねがう生活に向けて看護を創造していける人材を育成する。

< 教 育 目 標 (ディプロマ・ポリシー) >

- 1 社会人としての基礎力を身につけ、こころ豊かな感性を養い、調和のとれた人格形成に努める。
- 2 生命の尊厳や基本的人権を尊重できる高い倫理観を養う。
- 3 人々の地域で生活する力とその人に影響を与える要因を捉え、統合して対象を理解する基礎的能力を身につける。
- 4 根拠に基づいた看護実践を繰り返しながら、対象を尊重し、状況に合わせて看護を創造していく力を身につける。
- 5 保健・医療・福祉に携わる人々の中で自らの役割及び多職種の役割を理解し、対象のよりよい姿の実現に向けてチームの一員として協働する基礎的能力を身につける。
- 6 看護専門職者としての責務を自覚し、自ら学び探求していく力を育む。